

## 武蔵村山市第二次まちづくり基本方針(原案)に関する パブリックコメントの意見概要と市の考え方について

- 1 意見公募期間: 令和4年10月7日(金)~11月7日(月)  
 2 意見提出者: 2名  
 意見数: 2件

No	意見の概要	市の考え方	修正の有無
第3編			
第3章 西地域			
1	<p>本市の公共施設は西部地域に少なく、特にコミュニケーションや集いの場として重要な地区会館・公民館・集会所が3か所しかなく、東部地域と比較して極めて少ない。</p> <p>公共施設等に関する重点方針として「総量抑制」が掲げられているが、西部と東部とのアンバランスの固定化は困る。</p> <p>「歩いて暮らせるまちづくり」のためには、新築が困難であるならば既存施設の複合化による建て替えや多目的活用を積極的に推進すべきである。</p>	<p>公共施設等総合管理計画に基づき、取り組みを進めておりますが、貴重なご意見として関係部署との情報共有を図ります。</p>	無
その他の意見			
スケートボードパークの設置要望について			
2	<p>日本では、東京都、神奈川県などを始めとする一部の場所で公共施設としてのスケートボードパークが設置されつつあるが、急増するスケートボード愛好者に対応できていない。</p> <p>本市でも、練習する場所がなく、公園内や歩道で練習する光景が多々見られ、どこで練習しようとしても「歩行の邪魔になる」「音がうるさい」などと言われ、練習ができず追い出されてしまうことが多い。</p> <p>これから増加が見込まれるスケートボード愛好者、プロライダーとなる愛好者、親子で楽しむ愛好者が堂々と練習できる環境の整備をお願いしたい。</p> <p>スポーツを通じての青少年育成、地元住民のコミュニケーションの場、としての観点からもスケートボード練習場の設置を要望する。</p>	<p>貴重な御意見として関係部署との情報共有を図ります。</p>	無